



世界最大規模の写真展

「世界報道写真展 2019 76億の目撃者たち」

11月3日（日・祝）から11月15日（金）

立命館アジア太平洋大学 本部棟2階コンベンションホール
開館時間10:00～17:00 会期中無休

「世界報道写真展」は、毎年一年間を通じ45カ国約90会場で開催され、約400万人が来場します。今年も、日本では6月8日に東京での開催を皮切りに、APU含め全国5ヶ所で開催されます。九州では、APUが唯一の会場となります。今回は、APU開学20周年事業の一環で実施します。

開催日 : 2019年11月3日（日・祝）～11月15日（金）
場所 : 立命館アジア太平洋大学（APU）
本部棟（A棟）2階 コンベンションホール
大分県別府市十文字原1-1
開館時間 : 10:00～17:00（入館は16:30まで）会期中 無休
参観料 : 大人500円 高校生以下無料
主催 : 立命館大学国際平和ミュージアム、立命館アジア太平洋大学
朝日新聞社、世界報道写真財団



環境の部 単写真1位

「アカシंगा 勇気ある者たち」

ジンバブエのフンドウンドゥ野生動物公園で、女性メンバーだけで構成される反密猟武装部隊「アカシंगा」の偽装・隠蔽対策訓練に参加するペトロネラ・チグムブラ(30)。

プレント・スタートン（南アフリカ、Gettyイメージズ）
アフリカ（ジンバブエ）

今回の展示では、62回目を迎える世界報道写真コンテストで選ばれた、8部門25カ国43人の受賞作品を紹介します。129カ国・地域の4,738人のプロフォトグラファーによる78,801点から選ばれた珠玉の作品です。

今年のテーマは、「現代社会の問題」、「一般ニュース」、「長期取材」、「自然」、「環境」、「スポーツ」、「スポットニュース」、そして昨年の「人々」に代わって「ポートレート」の8部門です。普段目にするのが少ない現実を写真から知ることができる貴重な展覧会です。選りすぐりの写真を通して、世界を体感してみませんか？